

レタリング技能審査基準

4 級

程 度	領 域	内 容
基本の書体を理解し、整った文字を書くことができる。	知 識	<ul style="list-style-type: none"> ●常用漢字表に使われている明朝体の骨格を基本的に理解している。 ●基本の書体のうち漢字・かな文字の明朝体・ゴシック体、欧文のローマン体・サンセリフ体を理解している。
	実 技	<ul style="list-style-type: none"> ●指定された手本の文字を一定時間内で見て書くことができる。

2 級

程 度	領 域	内 容
書体(1)を選択または創作し、表現する能力をもっている。	知 識	<ul style="list-style-type: none"> ●レタリングに関する専門用語(2)を理解している。 ●印刷についての基礎知識(3)をそなえている。
	実 技	<ul style="list-style-type: none"> ●和文指定書体(漢字・かなまじり文)、欧文指定書体を視覚的に統一して、一定時間内で表現できる。 ●語句にふさわしい書体を選択または創作し、一定時間内で表現できる。

(1) 基本の書体も含めたすべての既存書体。(2) 書体(分類・部分名も含む)・技法・用具・用材など。(3) 版下制作および印刷指定。

3 級

程 度	領 域	内 容
基本の書体を理解し、その表現技術をもっている。	知 識	<ul style="list-style-type: none"> ●常用漢字表に使われている明朝体の骨格を正しく理解している。 ●基本の書体を理解している。 ●国語の用字・用語に対する基礎的な知識をそなえている。 ●レタリングに必要な用具・用材の基礎的な知識をそなえている。
	実 技	<ul style="list-style-type: none"> ●指定された基本の書体(漢字・かな文字の明朝体・ゴシック体、欧文のローマン体・サンセリフ体およびアラビア数字)の文字を手本なしで、一定時間内で表現できる。 ●レタリングをするための、初歩的な描線技術が身についている。

1 級

程 度	領 域	内 容
レタリングおよび広く関連領域にわたる知識と、高度な専門技術をもっている。	知 識	<ul style="list-style-type: none"> ●レタリングに関する造形理論の基本を理解している。 ●タイポグラフィを理解している。 ●コミュニケーションにおけるレタリングの役割を理解している。 ●色彩・印刷に関しての知識をそなえている。
	実 技	<ul style="list-style-type: none"> ●ロゴタイプ、タイプフェイス、カリグラフィなどレタリング技術を身につけている。 ●文字の色彩的表現ができる。 ●タイポグラフィを的確に指定し、指示することができる。